

日本ナレッジ・マネジメント学会 第11期（平成20年度）研究部会活動報告書  
平成20年1月1日から5月31日まで

研究部会名	「場」のダイナミクス研究部会（京都部会）
研究部会長 連絡先	木川田 一榮 所属：大阪大学 大学教育実践センター 教授 〒560-0043 大阪府 豊中市 待兼山町 1-16 電話 06 (6850) 6967
窓口担当者 連絡先	柴田 有三 所属：NPO 法人 KGC (Knowledge Gathering and Connection) 理事長 〒602-8024 京都市上京区室町通丸太町上る大門町 253 アミタ株式会社 持続可能経済研究所 電話 075 (255) 4526 代表 090-7114-5603
研究部会員	総数 6 名 そのうち KM 学会員 名 (平成 年 月 日現在)

1. 本年度の活動方針

本年度は、正式発足し、京都を拠点とする企業・大学・研究機関への勧誘活動を開始し、コミュニティ編成を図る。2006年四月四日設立の「京都ボーン・アゲイン:志士の会」（会長:今井賢一スタンフォード大学名誉シニアフェロー、世話人:木川田、約20名）を実質的な母体として考えてゆく。

NPO 法人 KGC **柴田 有三** 理事長が事務局。

アミタ(株)の **熊野 英介** 社長の賛同を得、京都の研究所(**牧大介** 所長)を開催場所(京町家)として提供。

稲盛財団・京都会議の企画事務局である(株)情報工房 **浅井 俊子** 社長が参加。

**仲 隆介** 教授（大学院工芸科学研究科デザイン経営工学部門）新世代オフィス研究センター長が参加。

まずは、上記の方々を発起人として、四月に初会合を開催。順次、参加者の勧誘活動を行う。

京都大学・京都工芸繊維大学・立命館大学などの知識関連の研究活動との連携を図る。

2. 本年度の活動実績・予定

テーマ・日時・場所	活動内容	参加者	概算費用
第1回「場」のダイナミクス 4月12日 (株)情報工房	経産省が推進しているイノベーション創出のための「知識の融合」の場(インテレクチャル・カフェ構想)のダイナミクスについての研究	浅井 俊子 仲 隆介 柴田 有三 木川田 一榮	
第2回 立命館大学「いきいき」研究室増産プロジェクト 5月31日 ちおん舎	研究者の能力を發揮できるワークショップ型組織・環境(いきいき研究室)創出の事例紹介。  家訓について、創業450年の京都老舗「西村」家第十七代当主 西村 吉右衛門との対話とお茶会。	浅井 俊子 仲 隆介 柴田 有三 木川田 一榮 中森 西村 吉右衛門	
次回第3回 7月19日予定	仲 隆介教授（大学院工芸科学研究科デザイン経営工学部門）話題提供予定。		